

市の動きやまちの最近の出来事をお届けします！

市の動きやまちの最近の出来事をお届けします！

PHOTO NEWS



**4/5 将棋の駒で、歩が一番好きです  
将棋名人戦西日本大会出場を報告**



市中央公民館で活動する子ども将棋サークルに所属している平石想さん(大謝名小6年)が松川市長を訪ね、「第46回さなる杯小学生将棋名人戦」の沖縄県予選において優勝し、大阪府にて開催される西日本大会出場の報告を行いました。平石さんは「先生や先輩方に教えてもらったおかげで、大会では実力以上の力を発揮することができました」と予選大会の感想を話し、松川市長は、「良い結果の報告を待っています」と激励しました。

**4/14 東京東村山ロータリークラブより  
首里城復興支援寄附金の贈呈**



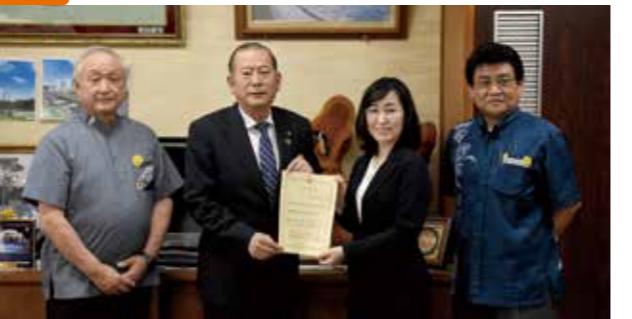
宜野湾ロータリークラブ(岡江保彦会長)より、姉妹クラブである東京東村山ロータリークラブから預かっていた、首里城復興支援寄附金の贈呈がありました。岡江会長は「首里城復興も順調に進んでいる段階ではありますが、まだまだ、皆さんの支援が必要かと思います」と話し、松川市長は「コロナ禍で暗い情報が多い中、こういった贈呈はとてもありがとうございます。ありがとうございます」と感謝の気持ちを述べました。

**4/23 まちでニッコリあいさつ・声かけ運動  
まちニコソングが完成しました**



「まちニコソング」完成報告会が行われ、作詞をした伊良波幸政さんと曲の作成をした田里直樹さんへ感謝状と記念品が贈呈されました。伊良波さんは「馴染み深い言葉を選んで作詞をしました。市民の愛唱歌として定着していただければ、とても嬉しく思います」と述べ、田里さんは「生まれも育ちも宜野湾市なので、こういった機会をいただいて、少しでも宜野湾市に恩返しができる、とても嬉しいです」と挨拶しました。

**4/6 行政サービスへ法的な助言等を  
宣野湾市顧問弁護士へ委嘱状を交付**



令和3年度の宜野湾市顧問弁護士として、うむやす法律会計事務所の野崎聖子弁護士が就任し、委嘱状が交付されました。本市の顧問弁護士として10年目となる野崎弁護士は「これからも市民の皆さまからの厳しいチェックがあると思いますが、それがより良い行政サービスへ繋がっていくと思います」と話しました。前年度の相談件数は44件となっていますが、野崎弁護士には顧問業務だけではなく、あらゆる市の事業へご協力をいただいています。

**4/22 溫かいご支援ありがとうございます  
アトムホームよりお米の寄贈**



株式会社アトムホーム(宮平克哉代表取締役)より、お米(3kg)150袋、ポーク缶詰150缶の寄贈がありました。宮平宗幸取締役専務は「弊社としましては継続することが大事だと考えており、当初は1,000袋をめざし寄贈を終える予定でしたが、今後も続けていくことを思っています。コロナ禍と一緒に乗り越えていきましょう」とあいさつしました。同社は昨年4月から合計7回(お米1,330袋、ポーク缶詰675缶、卵405パック)の寄贈をいただいている。

**4/29 多くの皆さんに協力してもらいました  
1,000世帯分の食料支援を実施**



宜野湾市社会福祉協議会(多和田真光会長)主催の下、新型コロナの影響により困っている世帯を対象に1,000世帯分の食料配布を市役所前にて行いました。多和田会長は「新型コロナの影響で困っている世帯へ、少しでも心の安らぎを与えるための活動です。多くの団体・市民の皆さまの協力のもと本事業を始めました。本日はよろしくお願いします」と挨拶しました。当日はあいにくの天気でしたが、多くの市民が食料の受け取りに訪れました。

**3/23 バトントワーリングジュニア選手権  
全国大会出場を報告**



Tida Batonteam Okinawa(ティーダバトンチームオキナワ)所属の武田真愛さん(琉大附属中2年)が、「第2回全日本バトントワーリングジュニア選手権 沖縄支部大会」において、優れた成績を修め、全国大会への出場報告に訪れました。武田さんは「小学6年時の全国大会では5位だったので、自身の記録を超えるよう頑張ります」と大会への意気込みを話しました。大会では、バトンを落とさなかった時に贈られるノードロップ賞を受賞しました。

**3/26 ~あの日の記憶を語り継ぐ~  
市平和大使がリーフレットを配布**



戦争の悲惨さ、平和の大切さおよび命の尊さを次代へ継承する宜野湾市平和大使の皆さん、宜野湾市に特化した沖縄戦をマンガなどで説明したリーフレットを市役所とサンフティーマへ訪れた市民へ配布しました。平和大使の名護天志さん(嘉数中2年)は、「戦争中だけでなく戦後も、家屋を失い、また、家族を亡くし今なお苦しんでいる人たちが多くいる。ということを沢山の人に知つてもらいたいです」と活動の感想を話しました。

**3/30 地域と協力して安心安全なまちづくり  
宜野湾市自治会長会へ感謝状を授与**



平成30年から住宅用火災警報器共同購入活動を継続して行っている宜野湾市自治会長会へ市消防本部より感謝状が授与されました。住宅用火災警報器共同購入活動とは、市内各自治会にて申込があった世帯分の住宅用火災警報器を、まとめて発注する事で通常よりも安く購入する活動です。天久盛忠会長(3月30日時点)は「安心安全な地域づくりのため、活動を継続できるよう引き継ぎ、今後も未設置世帯への協力を呼びかけていきます」と話しました。

**3/25  
音声による119番通報が可能  
Net119緊急通報システムの導入について**



市消防本部にて、聴覚障がい者を対象にNet119緊急通報システム説明会を開催しました。Net119緊急通報システムとは、全国どこからでも音声による119番通報が可能なシステムで、聴覚または言語機能障がいや疾病等があり音声による通報が困難な方が、スマートフォン等を用いて行う通報方法です。市では119番通報体制の向上のため広く利用者を募っています。利用を希望する方は消防本部または障がい福祉課までお問い合わせください。

**3/30 仲間を信じ、音を聞き合い、音楽を奏でる  
九州アンサンブルコンテスト銀賞を受賞**



嘉数小学校音楽部の皆さんのが市役所を訪れ、2月に宮崎県で開催された「第46回九州アンサンブルコンテスト」に登場し、銀賞受賞の報告を行いました。児童を代表して、佐久原楓佳さん、仲間小百合さん、大城美緒さんは、「自分たちの持っている力を出し切って演奏することができました。コロナの影響で大変な状況の中、貴重な体験をする事ができたのは、周りの方々のおかげです」と大会の感想と感謝の気持ちを話しました。

**4/2 市民に一番近い立場として活動  
令和3年度自治会長会役員が来訪**



宜野湾市自治会長会の新旧役員の皆さんのが市役所を訪れて役員交代の報告を行いました。今年度より自治会長会会長を務める松田朝仁(我如古区自治会長)は「原点回帰をスローガンに、市民・区民に一番近い立場の者として責任を自覚して邁進してまいります」と話しました。  
会長 松田 朝仁(我如古区自治会長)  
副会長 新垣 隆(普天間1区自治会長)  
書記 名城 克巳(大山区自治会長)